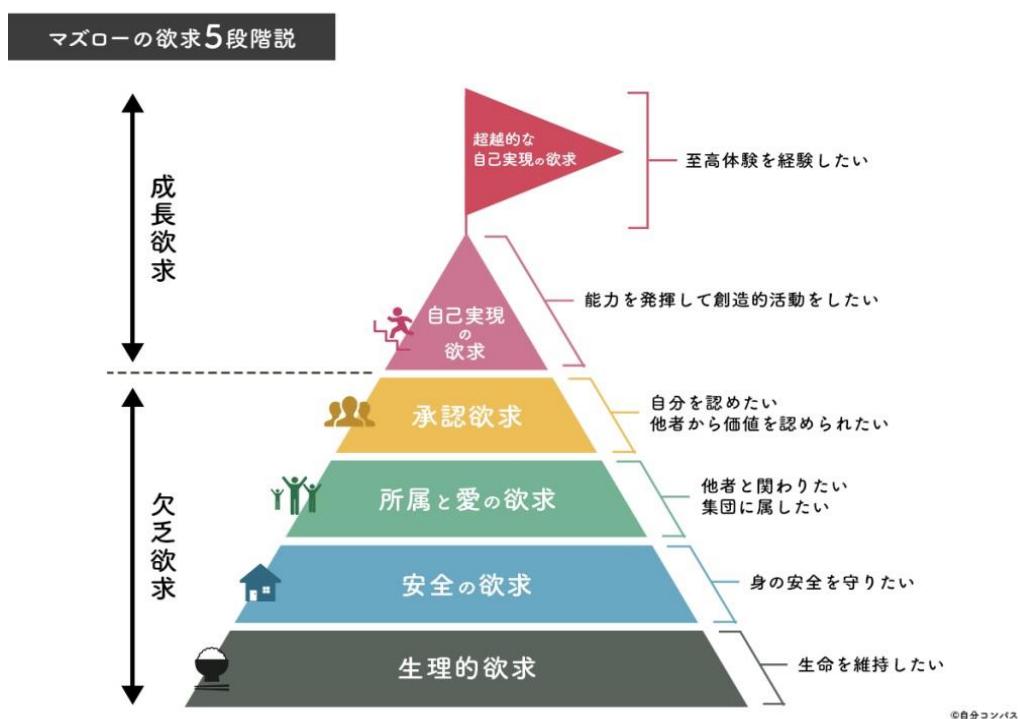


まっす～レポ No.3

体調不良にてあまり議論に参加できず申し訳ありませんでした。風邪薬と登世子先生からいただいた栄養ドリンクで本日も稼働が可能です。(平日なのに8時間くらい寝ました)

11/30のMMYで感じた自分なりの主観的な考えも入っているので意見を頂けると嬉しいです。吉田さんの参加で移動障害がある方が、外食が出来ないと感じているところは心理的な部分が大きく、次に環境的、身体的となっていることが実体験からわかりました。その中で店主の心意気の部分が大きく、受け入れてくださる姿勢が重要。吉田さんの話の中で『外に食べに行って嫌な思いはしたくない。場に馴染めていない』と行った理由で外に出たくない気持ちになった経験からマズローの自己実現理論で理解、応用が聞くと思いました。

マズローの自己実現理論



画像見づらくないですか？皆さんご存知だと思いますがMMYの話を通してまとめてみました。

1. 生理的欲求

生命維持なので、外出したいと考えている人は多くの方はこのレベルは充足されている。

2. 安全の欲求

外出による安全が保障されていない。無事に移動できるのか。他人に迷惑をかけてしまうのではないか。無下にされ嫌な思いをするのではないかといった、身体的にも心理的にも充足できていない。

外出することに対して身体的、心理的に侵襲されない状態が必要。

3. 所属の欲求

外食したとしてもその場に馴染めない。雰囲気が違う。など、その場にいることに対する心理的な圧迫がある。場に馴染めているといった主観的感情が必要。

4. 承認の欲求

外出したとしても孤独、他者との関わりはあまりないと欲求の欠乏。他者に認められたい。吉田さんの話で言えばレコード店の店長さんが洋楽のスペースを車椅子が通れるように広げてくれた様な、他者から理解されているといった状況。まさに店主の心意気が十分に発揮される。

5. 自己実現の欲求

外出の成功体験を経て更に、外出ができる。自己および他者からも社会的な存在として認められ、社会参加できていると主観的に感じている状態。

マズローはピラミッド型で表記され、安全の欲求より、所属の欲求が高次の欲求の様に見えますが、各欲求に上下の優位性はなく、それを決めているのは各個人になります。なので、2.3.4は同時に満たされる欲求でもあると言えます。

このニーズを満たして行くために MMY として何をするか

1. 各ニーズを充足させてくれる場所の発信

吉田さんが行かれている場所は、概ね各ニーズを充足させてくれる場所であると思いますがいかがでしょうか？まずはその様なお店を見ること。安全に入れるし、その場にいても浮かない、店長の心意気があるお店。まさに ULSURA さんの様なお店ですね。実際に行ってみて、『外出大丈夫だ！うまいものも食えた』という風に成功体験として感じてくれれば次の外出につながる。最初は選択肢が少ない方がいいのではないかと思います（理由は選択肢が多すぎると選べなくなる選択肢のパラドックスがあるから）。

なので栗原さんが言っていた様に、まずここに行けば間違いないみたいなのがあると入り口には最適かと。

ニーズを充足できるお店を紹介→外出する→成功体験→さらなる外出へ

2. オープンハートなお店を探す。まずは新宿で。

オープンハートなお店を探すのに交渉人を育成すると言った案が出たと思いますが、これは僕の個人的な意見ですが、すでにオープンハートなお店の方を巻き込むのはいかがでしょうか？知人のお店にも障害者の方はくるよと言った情報があれば、そのお店はオープンハートである可能性が高いと思います。

成功体験→さらなる外出先を店主が教えてくれる

SNS などの情報発信ツールのアイディアから、戸原先生の食支援 MAP から情報を得るのもいいなと思ったんですが、新宿のお店は載っていませんでした（泣）でもゆくゆくはコラボできるといいですよね。バリアフリーの情報もざっくりで、どの程度なのか詳細があるとより安全な外出へ繋がると思いました。あと最近医療的ケア児のところへ行くのですが、呼吸器を乗せたバギーでは入れないから家族で外食に行く場所が限られると言った悩みを聞きます。嚥下障害のある方も含め包括的、ごちゃ混ぜなオープンハートになっていければいいなと思いました。

簡易な感じでまとめ、そして意見をこの場に記載すると言った愚行、恐縮です。次回は体調万全で臨ませていただきますのでよろしくお願いします。